優秀技術賞 特定部門

有限会社芳賀製作所
レジンを用いたテーブル・ボード・アートモニュメントの製作技術

開発背景

新たな用途で表現するため、異素材・多様な形状の製品化に向け、製作上の課題を解決し、独自技術を確立した。

製品概要

素材本来の質感や色彩を保持したままの封入技術や多様な形状での製作。板金加工技術を活かした付属部品などの一貫製作。

使用例



【客船『飛鳥Ⅲ』京都部屋×壁掛けレジンアート】
京都産木材×丹後ちりめん×金属フレーム

質





【羽根の繊細な再現】
レジン濡れにより失われる一本一本の柔らかい表情を保持
（同一素材比較）

形



【アルミ組子細工のランプ】
『ASANOHA』
府内精密切削加工企業とのコラボ製品
国内初となる和紙を封入した円筒型レジンを製作（大阪・関西万博出展）

彩





【西陣織本来の鮮やかな色彩】
レジン濡れによって変化する糸の色や質感を特殊技術によって保持
（同一素材比較）

Resin+

これまでにないレジン表現を

一貫製作

【日本刀封入レジン】
製品の用途や大きさ、魅せ方に合わせた脚部・付属部品まで自社の板金技術で一貫製作

